

整理番号	科目名	学期	配当年次・単位	担当教員
112	政治学演習α(谷藤悦史)	通年	3年以上：4単位	谷藤 悦史
				政政・経演・国演

副題

世論・メディア政治・政治コミュニケーション研究

講義概要

マス・メディアの発達と社会への浸透さらにまた新しいメディアの誕生は、政治のあり方を変えつつあります。本演習は、社会の情報化による政治的影響を様々な角度から探ることをねらいとして研究を進めます。

具体的には、情報テクノロジーの発達と政治過程の変容、政治態度、政治意見、政治的価値観、政治イメージ形成とマス・メディアの関係、選挙キャンペーン、投票行動とマス・メディアの諸影響、現代テレビ政治の特質、政治ジャーナリズムの現代的特性、現代世論の特性などの問題を、最新の理論成果を基に研究します。

研究は、理論と分析方法の検討、データの収集と解析、比較研究の視座からの欧米各国と我が国の状況との比較検討、などを行う形で進めます。マス・メディアと政治、世論などに関心を持ち、積極性のある学生を求めます。

**シラバス
(授業計画)**

- 第1回：前期演習のガイダンス
- 第2回：政治とメディアをどう研究するか
- 第3回：現代ニュースの特性
- 第4回：現代ニュースの生産過程
- 第5回：現代のジャーナリズムとジャーナリスト
- 第6回：現代のPRと政治
- 第7回：現代のオーディエンス
- 第8回：現代の選挙とメディアを理解する
- 第9回：現代政党のメディア利用を理解する
- 第10回：現代紛争とメディア
- 第11回：現代のテロとメディア
- 第12回：ニューメディアと政治的利用
- 第13回：ニューメディアは民主主義を変えるか
- 第14回：政治とメディア研究の方法
- 第15回：前期演習のまとめ
- 第16回：後期演習のガイダンス
- 第17回：世論概念を検討しよう（1）
- 第18回：世論概念を検討しよう（2）
- 第19回：世論の歴史（1）
- 第20回：世論の歴史（2）
- 第21回：世論の歴史（3）
- 第22回：世論をどうとらえるか
- 第23回：現代の世論調査
- 第24回：社会学的世論研究
- 第25回：心理学的世論研究
- 第26回：認知心理学と世論研究
- 第27回：世論の経済学的方法
- 第28回：世論と現代民主主義（1）
- 第29回：世論と現代民主主義（2）
- 第30回：後期演習のまとめ

教科書

授業でそのつど指示します。

参考文献

M. L. デフレー、S. ボール＝ロキーチ 柳井・谷藤訳『マスコミュニケーションの理論』敬文堂
 谷藤・大石訳『リーディングス政治コミュニケーション』一芸社
 谷藤『現代メディアと政治』一芸社

評価方法

ゼミの定期的な発表、レポートならびにゼミナール論文（卒論）による。

関連URL**備考**

関連科目：政治学、現代デモクラシー論、政治過程論、マス・コミュニケーション論、社会調査論などを取得するのが望ましい。

学生に対する要望 この分野に興味を持ち、主体的、積極的に研究する意欲ある学生諸君の参加を求めます。志望の際は研究のねらいと目標などを詳しく書くこと。

連続してゼミに参加しない学生は評価しない。